

追記

- ・「COBRIS」が「コブリス・プラス」に移行されたことに伴い、本ファイル記載内容及び各種仕様書等については下記のとおり読み替えるものとします。

①建設副産物情報交換システム「COBRIS」、COBRIS
→コブリス・プラス

②建設副産物情報センターHP URL : <http://www.recycle.jacic.or.jp/>
→コブリス・プラス URL : <https://fkplus.jacic.or.jp/>

③「チェックリスト」を出力
→エラーチェックを実施

④建設副産物情報交換システム工事登録証明書
→コブリス・プラス登録済確認書

⑤チェックリスト解説書(平成 30 年度建設副産物実態調査:COBRIS 排出事業者用)
URL : https://www.recycle.jacic.or.jp/osirase/release/H30chk_cobris2.pdf
→コブリス・プラスの使い方 URL: <https://fkplus.jacic.or.jp/usage>

建設副産物情報交換システム「COBRIS」の運用について (R5.1更新)

県土整備部発注工事では、請負者が作成している再生資源利用計画書（実施書）及び再生資源利用促進計画書（実施書）について、建設副産物情報交換システム「COBRIS」（以下「COBRIS」）を導入し、運用することとしています。

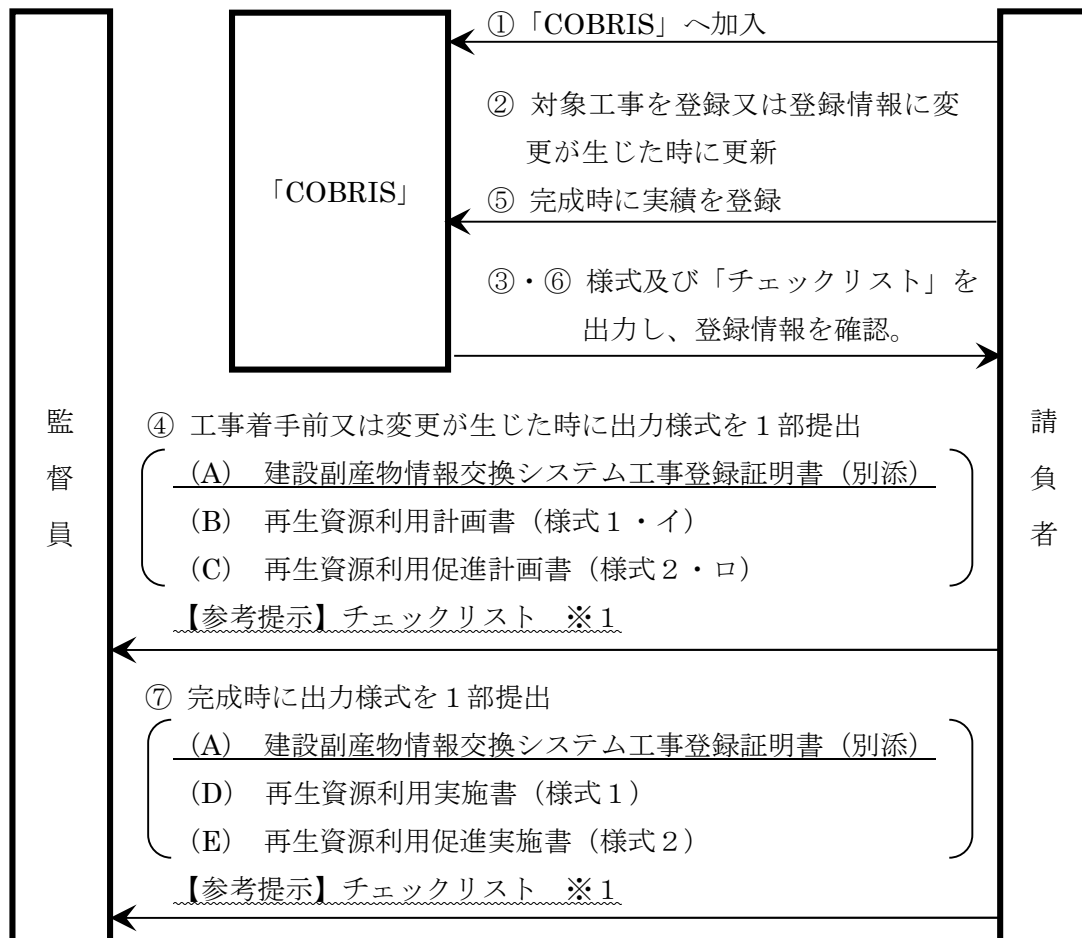
(1) 対象工事

建設リサイクル法対象工事、資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事又はその両方に該当する工事

- ・建設リサイクル法対象工事：請負代金の額 500 万円以上の特定建設資材を用いた工事
- ・資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事

再生資源利用計画書（実施書）	再生資源利用促進計画書（実施書）
次のいずれか1つでも満たす建設資材を搬入する建設工事 1. 上砂・・・・・・・・・・ 500 m ³ 以上 2. 砕石・・・・・・・・・・ 500 t 以上 3. 加熱アスファルト混合物・・・200 t 以上	次のいずれか1つでも満たす指定副産物を搬出する建設工事 1. 上砂・・・・・・・・・・ 500 m ³ 以上 2. コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊 } 合計 200 t 以上 建設発生木材

(2) 提出方法



- ① 請負者は、建設副産物情報センターHP より「COBRIS」に加入する。
建設副産物情報センターHP URL : <http://www.recycle.jacic.or.jp/>
- ② 請負者は、「COBRIS」に対象の工事情報を登録する。また、既に登録している場合に登録情報に変更が生じた時に情報の更新を行う。
- ③ 請負者は、対象工事を登録又は更新した時に、様式 (A) 、 (B) 、 (C) 及び「チェックリスト」を出力し、登録情報に誤りがないか確認し、疑義が生じた場合は監督員と協議の上、適切に登録する。
- ④ 請負者は、工事着手前又は登録情報に変更が生じた時に更新した場合、「COBRIS」から出力した次の様式を 1 部監督員に提出・説明のうえ、現場掲示様式を公衆が見やすい場所に掲示する。この時、請負者は「チェックリスト」を監督員に参考提示する。
 - (A) 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (別添)
 - (B) 再生資源利用計画書 (様式 1・イ)
 - (C) 再生資源利用促進計画書 (様式 2・ロ)

【参考提示】 チェックリスト

監督員は、提出された書類の記載内容を確認する時、請負業者が参考提示したチェックリストを参考に、登録情報に誤りがないか確認する。この時、修正があった場合には必ず、請負者にシステム上での修正と再提出を求めること。
(本システムへの工事情報の登録確認は、(A) の提出により行うものとする。)

- ⑤ 請負者は、完成時、「COBRIS」に対象工事の実績を登録する。
- ⑥ 請負者は、実績を登録した時に、様式 (A) 、 (D) 、 (E) 及び「チェックリスト」を出力し、登録情報に誤りがないか確認し、疑義が生じた場合は監督員と協議の上、適切に登録する。
- ⑦ 請負者は、実績を登録した場合、「COBRIS」から出力した次の様式を 1 部監督員に提出する。この時、請負者は「チェックリスト」を監督員に参考提示する。
 - (A) 建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (別添)
 - (D) 再生資源利用実施書 (様式 1)
 - (E) 再生資源利用促進実施書 (様式 2)

監督員は、提出された書類の記載内容を確認する時、請負業者が参考提示したチェックリストを参考に、登録情報に誤りがないか確認する。この時、修正があった場合には必ず、請負者にシステム上での修正と再提出を求めること。
(本システムへの工事情報の登録確認は、(A) の提出により行うものとする。)

※1 チェックリストの出力方法及びチェックリストに表示された各項目の解説については、下記の解説書を参照すること。

チェックリスト解説書(平成30年度建設副産物実態調査:COBRIS排出事業者用)
URL : https://www.recycle.jacic.or.jp/osirase/release/H30chk_cobris2.pdf

- (3) 「COBRIS」の操作に要する費用は、共通仮設率に含まれる。

(4) 適用年月日

令和5年1月1日以降に当初請負契約を締結する工事

(既契約工事についても、この運用の適用を妨げるものではない)

(5) 「COBRIS」利用申し込み等、システムに関する問合せ先

建設副産物情報センター URL : <http://www.recycle.jacic.or.jp/>

(TEL) 03-3505-0410

本運用に関する問合せ先

福岡県 県土整備部 企画課 技術調査室 技術調査班

(TEL) 092-643-3644 (内線) 4454

作成日：平成30年03月05日
工事ID：4929569

建設業許可番号：国土交通大臣(一般)999981

(株)〇△建設 殿

一般財団法人 日本建設情報総合センター



建設副産物情報交換システム工事登録証明書 (計画・実施)

本証明書は、下記の工事が平成30年03月05日現在、建設副産物情報交換システムに登録されていることを証明するものです。

見 記 本

工事概要

調査区分	: 計画・実施
発注機関	: 福岡県 〇〇事務所
請負会社名	: (株)〇△建設
会社所在地	: 福岡県〇〇市〇〇町△丁目〇〇番〇〇号
工 事 名	: 〇〇町〇〇号舗装工事
工事場所	: 福岡県〇〇市〇〇町
工 期	: 平成30年〇月〇日 ～ 平成30年〇月〇日
請負金額	: 20,000,000円 (税込)
工事概要等	: 工事長L=〇〇m 路面切削工A=〇〇m ² 舗装工A=〇〇m ²

樣式 1・イ 再生資源利用計画書

(B) 様式 1・イ

1. 工事概要

[illegible]

2. 建設資材利用計画

[illegible]

本 臣

樣式 2・口

1. 工事概要

2. 建設副産物搬出計画

建築工事において、躯体と新築工事を一体的に施工する場合は、躯体分と新築分の数量を区分し、それぞれ別に増減を作成して下さい。

面裏

[illegible]

（注記）

- ・一般廃棄物は記入しない下さい。
- ・土壌汚染対策法に基づき查明する土質に記入しない下さい。

※ 69 11 3 日 迄 召 集 だ した り 69 11 3 日 迄 召 集 だ した り

[illegible][illegible]

6. 麗平言語、佐賀藩・文政十一年
7. 松石詩集、松岡理政の佐賀藩旧業
8. 鹿屋通船終始分略、島主としての松人
9. 鹿屋通船終始分略、島主としての松人
10. 土俗語、松土紀分略

様式1 再生資源利用実態調査書

建設資材搬入工事用

——「建設リサイクルガイドライン」、
「建設リサイクル法第18条再資源化報告」、
「建設副産物実態調査」対応版——

(1) 様式1

面	表
---	---

[illegible][illegible]

(再生資料を利用した場合に記入してください)

[illegible]

現場内利用、他工事からの流用分もここに記入する

[illegible]

チェックリスト解説書 より抜粋
(平成30年度建設副産物実態調査：COBRIS排出事業者用)

(4) チェックリストの記載内容

「チェックリスト」には、次の内容・項目が記載されています。

表 1-1 チェックリストの記載内容

区分	項目名		補足説明
全般	発注機関名		
	システムの種類		COBRIS 版 CREDAS
	チェックリスト作成年月日		
	チェックリスト作成時の検索条件		
工事情報	工事 ID		
	調査区分		計画、実施
	工事名称		
	発注担当者名		
	工事種別		
	請負金額		
	工期		
チェック情報	エラー発生箇所	様式	工事概要、様式 1（建設資材利用）、様式 2（建設副産物搬出）
		品目名	
		段	
		項目名	
		入力値	エラー発生箇所の入力されている値
	チェック内容	エラー内容	「必須エラー」の場合、番号の左に「※」を付与
		エラー内容コメント	

チェックリスト

副産物センター メンテナンス 1

【検索条件】 調査区分：指定なし 工事場所：指定なし 発注機関：指定なし

COBRIS版 CREDAS

作成日：2019/04/23

工事 ID：713121 調査区分：実施 工事名称：〇〇町〇〇号舗装修繕工事

発注担当者：建設太郎 工事種別：T 修繕・模様替え（建築）

請負金額：10,000万円 工期：2018年4月13日～2019年5月1日

発生箇所	入力値	エラー内容（※は必須）	コメント
工事概要 法人番号		24. 入力規則	法人番号が正しくありません。
工事概要 請負金額	12345678	9. レンジ・オーバー	データの再確認をして下さい。（異常があります。）
様式1・ 1段目 小分類	90	※21. 旧コード	旧コードは選択できません。

エラー番号の横に「※」が付与⇒必須エラー

図 1-7 チェックリスト例